

2019/10/8: 第3回アカデミア交流会「オランダ Lifelines とのコラボレーション」

JMBC では、マイクロバイオーム研究の基盤となる健常人データベース構築に向けた議論を深めるべく、不定期でアカデミアとの交流会を開催しています。

今回は、オランダ Lifelines の Bart Scheerder 先生を招聘し、Lifelines でのコホート研究の話をしていただきました。日本側からは、3名の先生方に SIP-2A 課題およびマイクロバイオームを含めたヒト研究についてお話しいただきました。



日本マイクロバイオームコンソーシアム 第3回アカデミア交流会 プログラム

日時：10月8日（火）13:00～17:00

会場：小野薬品工業株式会社 東京ビル

場所：東京都中央区日本橋本町4丁目3-11

(<https://www.ono.co.jp/jpnw/about/map/map17.html>)

アカデミア交流会趣旨

オランダ Lifelines の Bart Scheerder 先生を招聘し、Lifelines でのコホート研究の話をしていただきます。データの取り扱いや産業応用に関して Lifelines の仕組みや経験値を共有していただき、今後の SIP-2A 課題の参考にしたいと考えております。日本側からは、3名の先生方に SIP-2A 課題およびマイクロバイオームを含めたヒト研究についてお話しいただきます。

プログラム

12:30～：受付開始

13:00～13:10：寺内 淳（日本マイクロバイオームコンソーシアム）

挨拶および JMBC 紹介

13:10～14:10：Bart Scheerder (Director Biobank Knowledge and Expertise center of University Medical Center Groningen & Lifelines, Netherlands)

“The Dutch Microbiome Cohort: initial results and opportunities to connect”

14:10～14:50：山本 万里（農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）本部 企画戦略本部 研究管理役）

「SIP2:健康寿命の延伸を図る「食」を通じた新たな健康システムの確立の研究概要」

Mari YAMAMOTO (The National Agriculture and Food Research Organization)

“Research outline on the establishment of a new health system through “Food” to expand healthy life expectancy (SIP2)”

14:50～15:10：休憩

15:10～15:50：西平 順（北海道情報大学 副学長、医療情報学部 医療情報学科 教授）

「個別化栄養 ～腸内細菌叢からみた健康情報～」

Jun NISHIHARA (Hokkaido Information University)

“Personalized Nutrition ~The Impact of Gut Microbiota on Health and Disease~”

15:50～16:30：服部 正平（理化学研究所 生命医科学研究センター マイクロバイオーム研究チーム チームリーダー）

「ヒト腸内マイクロバイオームのロングリードメタゲノミクス」

Masahira HATTORI (RIKEN Center for Integrative Medical Sciences)

“Long-read metagenomics of the human gut microbiome”

16:30～（17:00 ぐらいまで）：総合討論およびまとめ（司会：寺内 淳）
